

1. 学校関係者評価の概要

1) 基本方針

実践的な職業教育の質を担保するため、自己点検・自己評価の結果について、客観性を高めるとともに、保護者、その他の関係者（教職員を除く）による評価を通して、継続的に教育活動及び学校運営の向上を図る。

2) 評価結果の活用方法

年1回開催される学校関係者評価委員会において、自己点検・自己評価の結果について説明を行い、委員からの評価、意見を求める。委員からの評価を活用し、教育活動及び学校運営等の質の保証と向上に継続的に努める。改善点や課題について学校運営会議で報告する。改善を必要とする項目について8月以降、学校長が対応を検討し必要時、教務会議で決定し実施する。

2. 学校関係者評価委員

柳田 太平	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長・病院長
杉本 美由紀	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 副看護部長(教育担当)
穴井 こずえ	製鉄記念八幡看護専門学校 同窓会 若竹会会長
楠根 香代	製鉄記念八幡看護専門学校 学校後援会会長

3. 学校関係者評価委員会開催報告

日時： 2025 年 4 月 3 日 (木) 15:00～16:00 (学校 視聴覚室にて)

出席者：

柳田 太平	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長・病院長
穴井 こずえ	製鉄記念八幡看護専門学校 同窓会 若竹会会長
楠根 香代	製鉄記念八幡看護専門学校 学校後援会会長
芹野 恭子	学校長
兼川 五月	教務主任
藤田 直子	教務主任

欠席者：

杉本 美由紀	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 副看護部長(教育担当)
--------	-----------------------------

1) 2024 年度自己点検・自己評価結果について説明 まとめ別紙

I 教育理念	2.9
II 教育目標	2.8
III 教育課程経営	2.4
IV 教授・評価過程	2.5
V 経営・管理過程	2.4
VI 入学	2.5
VII 卒業・就業・進学	2.1
VIII 地域社会・国際交流	1.8
IX 研究	1.4

2) 意見交換

- ・自己点検、自己評価は何のスケールを用いているのか、全国的なデータがあり比較できるのか、データがあるのであれば、平均値に基づき、本校を評価できるのではないか。他校のデータとの比較をしてみる。

→他校のデータもリサーチしてみる

- ・今後も看護大学、看護学部は増え続ける中での対策を考えなければならない。
現在、小学校社会化授業において将来の職業について考えるような時間が設けられている。
本校も地域の小・中学校に積極的に訪問し、アピールしていつてはどうか。学生のみでなく、保護者にも本校を知ってもらう機会とする。(本校の知名度が低いため)
- ・リカレント教育の推進 社会人卒の検討も必要ではないか。
- ・本校（本病院）を選んでもらえるよう職員のコンプライアンス教育も必要ではないか。
- ・他校との差別化、みえる化のために入学してきた学生へ当校を選択したきっかけなどアンケートを取るのはいいいのではないか。

その他、卒業生の早期離職、3年目以降の離職に関して愛社精神をどう育むか、大学生の中退化の現状や卒業生の進路調査の必要性等意見があがった。

3) その他

- ・今後の評価委員会の開催時期、タイミングについては、特に要望はなかった。
- ・本日の意見交換で得た対策について実践し、実践後に報告をしていく。